

2022 年度

事 業 報 告

自 2022 年 4 月 1 日  
至 2023 年 3 月 31 日

公益財団法人 自動車リサイクル高度化財団

東京都港区新橋六丁目 19 番 19 号  
アセンド新橋2階

# 1. 事業の概況

## <事業の経過及びその成果>

2017年3月に一般財団法人として正式に設立、2017年11月公益認定が完了。2023年3月で7期目の決算を迎えました。

### ① 助成事業の実施

今期は2020年度採択事業1件、および2022年度採択事業2件の公募事業の経過管理および2023年度公募事業の選定を行った結果、1件の事業を採択、また自主事業としてLi-ion電池適正処理実証事業を継続実施するとともに、CO2排出量可視化事業を新たに実施いたしました。

	事業所名	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025
公募事業	NPO法人RUMアライアンス	●	●	●			
	株式会社矢野経済研究所			●	●		
	株式会社日立製作所			●	●	●	
	株式会社カウラ				●	●	●

### 〔2020年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

#### 2020年度事業 実施概要

- ▷公募期間：2019年11月22日～2019年12月27日
- ▷選考実施日：2020年4月23日
- ▷採択/応募件数：3/10件

#### ◇ 自動車リサイクルの現場を活用した周知活動

代表事業者：NPO法人 RUM アライアンス

共同事業者：なし

事業概要：SNS等で自動車リサイクルと工場見学の機会を周知し、見学希望者と受入企業とのマッチングを支援するプラットフォームを設けて、スムーズな工場見学の実現により、自動車リサイクルを周知する仕組みを実現する。

所要経費：2023年3月支払額：¥2,521,309

### 〔2022年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

#### 2022年度事業 実施概要

- ▷公募期間：2021年11月17日～2021年12月28日
- ▷選考実施日：2022年3月10日
- ▷採択/応募件数：2/3件

- ◇ 自動車由来樹脂リサイクル社会実装事業  
 代表事業者：株式会社 矢野経済研究所  
 共同事業者：一般社団法人日本自動車リサイクル機構、いその株式会社  
 協和産業株式会社  
 事業概要：本事業は資源回収インセンティブ制度の導入を見据え、効率的な樹脂等リサイクル管理モデルの実証により、事業者の参入障壁の低減を実現し、これまでの J-FAR 実証事業の「本格的な社会実装化」進展の一助となることを目指す。
- 所要経費：2023年3月支払額： ¥ 55,378,971
- ◇ AI/IoT を活用した解体 作業・部品管理等の効率化検証事業  
 代表事業者：株式会社 日立製作所  
 共同事業者：株式会社 鈴木商会  
 事業概要：自動車リサイクル現場の以下課題に対し、 AI/IoT を用いて解決策を提示し、その実現性・有効性を検証する。
- 車別の解体方針作成作業の自動化
  - リサイクル工場内での車のトレーサビリティ化及び個体識別性の向上
  - 部品取り作業及び部品のダメージ診断作業の効率化
  - ニブラ作業の属人化解消
- 所要経費：2023年3月支払額： ¥ 28,478,000

〔2023年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2023年度事業 実施概要

- ▷公募期間：2022年11月18日～2022年12月28日
- ▷選考実施日：2023年3月7日
- ▷採択/応募件数：1/3件

- ◇ AI/IoT を活用した解体 作業・部品管理等の効率化検証事業  
 代表事業者：カウラ 株式会社  
 共同事業者：株式会社 アクト、株式会社 日本総合研究所、国立大学法人 東京大学  
 事業概要：EV 電池の循環市場バリューチェーンを構築するために、電池価値顕在化のための計測診断と CO2 管理を効率化する AI/IoT アプリケーション、および、多数の主体が電池価値を取引可能な流通プラットフォームを開発する。

	事業名	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024
自主事業	Li-ion電池適正処理施設実証	●	●		
	CO2排出量可視化事業		●	*	
	AI/IoTを用いた自動車リサイクル高度化実証事業		●	●	●

〔2021 年度 自主事業〕

◇ Li-ion 電池適正処理施設実証

業務委託業者: 株式会社 矢野経済研究所

契約形態: 一般競争入札

事業概要: 日本国内における LiB の適正処理可能施設を拡大することにより、日本国内における適正処理可能性を高める。

〔2022 年度 自主事業〕

◇ CO2 排出量可視化事業

業務委託業者: みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

契約形態: 一般競争入札

事業概要: 2050 年カーボンニュートラル及び更なる資源循環を推進する上で、自動車リサイクルにおける CO2 排出量を把握・公表し、関係者に幅広く認識いただく。

\*なお、本事業は 2023 年度に再度入札をかけ、第 2 段階の事業を計画している。

〔2022 年度 自主事業〕

◇ AI/IoT を用いた自動車リサイクル高度化実証事業

業務委託業者: 株式会社 NTT データ経営研究所

契約形態: 随意契約

事業概要: 自動車リサイクル領域への AI/IoT の適用について、現行のリサイクルスキームにおける技術的課題、制度的課題等を抽出したうえで、AI/IoT 活用による自動車リサイクルの高度化を達成するための基盤の明確化、AI/IoT 適用に向けた道筋を設定する。

② 寄附の状況

2017年11月21日公益認定取得後、自動車メーカー等に寄附を依頼し、2023年3月期には5社から557,236,913円の寄附金を拠出いただくことができました。

〔寄附金受理一覧〕

(単位：円)

企業名	寄附金額
スズキ 株式会社	120,000,000
株式会社 SUBARU	30,000,000
本田技研工業 株式会社	277,000,000
マツダ 株式会社	73,858,090
三菱自動車工業 株式会社	56,378,823
合 計	557,236,913

※ 本情報は当期事業報告並びに収支報告の公表とともに、当財団 HP にて報告いたします。

③ 正味財産増減の状況

	2022 年度	2021 年度	増減
経常収益合計	279,340 千円	405,251 千円	△125,910 千円
経常費用合計	279,340 千円	405,251 千円	△125,910 千円
当期経常増減額	- 千円	- 千円	- 千円
資産合計	9,868,901 千円	9,666,888 千円	202,012 千円
負債合計	190,569 千円	279,091 千円	△88,522 千円
正味財産	9,678,332 千円	9,387,797 千円	290,534 千円

## 2. 法人管理

2022(令和4)年度の評議員会、理事会の開催経過は下表のとおりです。

◇ 評議員会

通算回数・開催日	議 事 事 項
第8回評議員会 2022年6月29日(水)	〔決議事項〕 第1号議案 2021年度事業報告(案)及び決算報告(案)について ⇒全員一致で承認 第2号議案 評議員選任の件 ⇒全員一致で承認 第3号議案 理事・監事の再任について ⇒全員一致で承認 〔報告事項〕 1. 2021年度自動車リサイクル高度化助成事業採択の報告 2. 資金運用実績等の報告 3. JFAR 中長期ビジョン策定に関して

◇ 理事会

通算回数・開催日	議 事 事 項
臨時理事会 2022年4月26日（火）	〔決議事項〕 第1号議案 選考委員会委員選出の件 ⇒全員一致で承認 第2号議案 自主事業採択の件 ⇒全員一致で承認
第23回理事会 2022年6月10日（金）	〔決議事項〕 第1号議案 2021年度事業報告（案）および決算報告（案） ⇒全員一致で承認 第2号議案 第8回定時評議員会開催の件 ⇒全員一致で承認 第3号議案 選考委員および委託業務委託委員新任および継続委嘱の件 ⇒全員一致で承認 〔報告事項〕 1. JFAR 中長期ビジョン策定に関して 2. 2023年度公募事業テーマに関して 3. 資金運用実績報告ほか 4. 連絡事項その他
臨時理事会 2022年6月29日（水）	〔決議事項〕 第1号議案 代表理事選定について ⇒全員一致で承認 第2号議案 業務執行理事選定について ⇒全員一致で承認
第24回理事会 2022年11月14日（月）	〔決議事項〕 第1号議案 2023年度事業計画（案） ⇒全員一致で承認 第2号議案 資金運用規程改定の件 ⇒全員一致で承認（一部の事項保留） 〔報告事項〕 1. 2021年度事業報告会実施の報告 2. 代表理事および業務執行理事の業務執行報告 3. 2022年度資金運用実績報告ほか 4. JFAR 中長期ビジョン策定（経過報告）

通算回数・開催日	議 事 事 項
第 25 回理事会 2023 年 3 月 29 日（水）	〔決議事項〕 第 1 号議案 2023 年度事業計画（案）および収支予算（案） ⇒全員一致で承認 第 2 号議案 2023 年度公募事業採択の件 ⇒全員一致で承認 第 3 号議案 選考委員および業務委託委員新任の件 ⇒全員一致で承認 第 4 号議案 資金運用規程改定の件 ⇒次回理事会で再度議論 第 5 号議案 2022 年度資金運用実績報告および 2023 年度資金運用計画（案） ⇒2023 年度資金運用計画（案）は次回理事会で再度議論 第 6 号議案 役員賠償責任保険継続加入について ⇒全員一致で承認 〔報告事項〕 1. 代表理事および業務執行理事の職務執行状況の報告 2. JFAR 中長期ビジョン策定に関する報告 3. その他（2023 年度公募事業採択結果(継続事業)について）

### 3. 法人の概要

#### (1) 主な事業内容

- 自動車リサイクルの高度化等に関する学術的・実践的調査・研究の推進及び助成事業
- 消費者団体等の自動車リサイクルに関する周知活動支援事業
- その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

#### (2) 事業所

東京都港区新橋六丁目 19 番 19 号 アセンド新橋 2 階

(3) 役員等に関する事項

① 理事及び監事の氏名等

(2023年3月現在)

氏名	当法人における地位	担当または主な職業
おおわだ しゅうじ 大和田 秀二	代表理事	早稲田大学理工学術院 教授
よしおか としあき 吉岡 敏明	理事	東北大学大学院環境科学研究科 教授
やました ひでとし 山下 英俊	理事	一橋大学大学院経済学研究科 准教授
おおいし みなこ 大石 美奈子	理事	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント・相談員協会
どうさか けんじ 堂坂 健児	理事	本田技研工業株式会社 統合地域本部 日本統括部 地域事業企画部 地域環境戦略課
くろさわ ひでお 黒澤 秀雄	理事	一般社団法人 自動車再資源化協力機構 業務執行理事
いくち かずのぶ 井口 多伸	業務執行理事	自動車リサイクル高度化財団 事務局長
なかた ちずこ 中田 ちず子	監事	中田公認会計士事務所 代表
ながおか みな 長岡 美奈	監事	長岡公認会計士・税理事務所

② 会計監査人

協和監査法人（代表社員・公認会計士 高山 昌茂 氏）

(4) 従業員の状況

2023年3月現在の従業員は、常勤理事1名、出向職員2名です。

4. 決算日後に生じた法人の状況に関する重要な事実

特にありません。

以上